

健全育成部

部長 橋口 博芳

令和6年が幕開け、今年こそ平穏な年であってほしいと願っていましたが、その思いも虚しく「能登半島の大地震」「羽田空港の飛行機事故」とあまりいい船出ではありませんでした。

多数の死者に対し哀悼の意を表しますとともに被災され不便な生活をされている皆さんに心からお見舞い申し上げます。

さて、今年七草を迎えられた子供さんに健やかに成長して欲しいと「記念品」と、今年度大明丘小学校に入学をされる新入生の皆さんに「靴下」を差し上げ、元気よく登校されることを期待しています。

このように社会福祉協議会といたしましては子供たちの健全育成を願い、いろいろと支援して参りますのでご協力くださいますようよろしくお願いいたします。



福祉ネットワーク推進部

部長 本山 勉

令和4年度は緊急連絡カード(貼付タイプ)を作製配布、昨年は携帯用(名刺型タイプ)を作製しました。好評につき、今年は携帯用緊急カードを見直し、少し厚目の名刺タイプを作製したいと思います。

あってはならないことですが、外出先での病気や事故など緊急時に家族に連絡、救急車等迅速な対応ができ、自らの命を守ることにつながります。

手元にあると安心感があり、心強いと思います。

ふれあい子育てサロン

中馬 知子

日時：毎月第4火曜日 10時～11時30分
(変更月もありますのでご確認ください)

場所：吉野福祉館2F和室

対象：0歳～未就園児と保護者

☆ 歌あそび・指遊び・読み聞かせ・誕生児紹介・ベビーマッサージ・情報交換

☆ お天気次第で近くの公園へも



4月23日	こいのぼり飾りをつくろう
5月28日	『 Family YOGA 』
6月25日	春の運動会
7月23日	新聞紙であそんでみよう
8月27日	夏の遊びを楽しもう
9月24日	ペープサートお話に挑戦

広報部

部長 森永 忠利

今年度も8月と3月に発刊させていただきました。

見やすい「ふるさとだより」をと心掛けてきました。

皆様のご協力に感謝申し上げます。

編集後記

八十年前、文豪夏目漱石は言いました。「日本人ほど、他人の意見に動かされ、自分の意見を持たない国民はいない」と。奇しくも今、世界は狂っています。平和ボケの日本もだんだんと狂ってきつつあります。本県も然り、「サッカースタジアム」建設の件で県も市も自らの意見を言いません。

「晋どん！晋どん！オイどんの出番がきたどかい！」と百四十七年の眠りから西郷南洲翁にご登場願います。かの内村鑑三に「代表的な日本人」と言わしめた日本精神の先駆者・先覚者「西郷南洲」。我が郷土には、身近にこんな大人物がいるのです。

「晋どん」も「ぼっけもん半次郎」も「実方」出身ですよ。ガンバリマシヨウ！ (濱崎)

※ 「西郷南洲」…西郷隆盛 「晋どん」…別府晋介 「ぼっけもん半次郎」…桐野利秋



大明丘校区社会福祉協議会

ふるさとだより



編集：広報部

認知症になっても「自分らしく、自信をもって
そう思える「地域」と「人」を



正しい知識を持ち、皆さんで助け合い、励まし合いながら生活できれば、認知症の方もその家族の方も穏やかに住み慣れた地域で暮らすことができる。

地域家族構想

能登半島で地震が発生、多くの方々が亡くなれば、また多くの家屋等が倒壊するという甚大な被害が発生いたしました。心からご冥福とお見舞いを申し上げますと共に一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。校区の皆様方には、ご健勝にお過ごしのことと拝察いたします。大明丘校区社協では潤いと活力に満ちた地域づくりの推進を事業目的に各種団体等と連携を取りながら活動しております。今後も時代と共に変革する地域の状況に対応し、子供から高齢者まで安心安全に暮らせる町づくりをモットーに頑張っておりますので皆様方の一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



みんなで支えよう！



校区社協について

大明丘校区社会福祉協議会
会長 米倉 賢蔵



あの街 この歌 笑顔の大明丘で元気に

介護認知症講習会開催

主催：大明丘校区社会福祉協議会

共催：鹿児島市社会福祉協議会

高齢者福祉部

部長 前田 徳男

2025年には、高齢者のおよそ5人に1人が認知症になることが、厚生労働省等で公表されています。認知症とは、記憶障害（通勤経路や食事した事を忘れる）や失語（名称が出てこない）、失行（慣れた動作ができない）などの症状が出て、日常生活へ多大な影響を与えます。

そこで大明丘校区社会福祉協議会では、市社会福祉協議会のご指導を受けて、「本人や家族が認知症に関する理解と対策を深める」ための研修会を企画しています。高齢者もその家族も参加しやすいように校区の6ヶ所で計画しました。

① 令和5年8月26日 旭ヶ丘・一丁目（参加29名）

場所： 大明丘団地会公民館

講師： 堂福 豊子 氏

（鹿児島県介護福祉会 介護士）

② 令和5年11月11日 早馬団地（参加42名）

場所： 早馬団地公民館

講師： 藤崎 えり子 氏

（認知症の人と家族の会 県支部 前代表）

③ 令和6年 団地会町内会

④ 令和6年 天神山町内会

⑤ 令和7年 雀ヶ宮町内会

⑥ 令和7年 実方町内会

を計画しています。



◁ 堂福 豊子 氏

藤崎 えり子 氏 ▷

●さりげない援助7つのポイント●

- ① 見守る
- ② 余裕をもって
- ③ 声掛けは一人で
- ④ 後ろから声をかけない
- ⑤ 視線を合わせてやさしく
- ⑥ おだやかにはっきりと
- ⑦ 耳を傾けてゆっくり対応

安心安全なまちづくり

町内会に加入しましょう
未加入の人に加入を呼びかけましょう

町内会会員はみな社会福祉協議会会員です

大明丘1丁目町内会

早馬団地町内会

大明丘団地会

大明丘校区
町内会

実方町内会

天神山町内会

旭ヶ丘町内会

雀ヶ宮町内会

百寿おめでとうございます

お元気な101歳!! 橋口おばあちゃん

第一印象! はきはきお話される。腰が軽い。

「健康の秘訣は?」――規則正しい生活。6時起床10時就寝。朝食は必ず卵入りのお味噌汁・自作の漬物・酢梅をいただきます。牛肉と柿・みかんが大好き。毎日畑に足を運び、出来たお野菜をご近所さんに配るのが楽しみ。TVのクイズ番組で頭の体操をします。お裁縫も得意で今でも繕いものもします。水分や栄養をしっかり摂るようにご自分の身体の管理に気を付けているそうです。

とにかく「よく食べ、よく動き、よく喋る!」とご家族が話すように誰にでも対等で若い世代に負けないパワーがあります。

百寿達成のコツは「くよくよしないで、自分の思うように気ままに生きること。一日一日を精一杯生きて今があります。」と力強くおっしゃられていました。

年齢を忘れさせるほど、私の方が元気をいただきました。まだまだお話を伺いたかったです。マスク越しでしたが、優しい笑顔の目にココロの温かさを感じました。素晴らしく素敵な方。

いつまでもお元気で!!



第2回
民生委員さんの

汗と涙のおしゃべり

大明丘一丁目
石渡尚美さん



微力ながら
コツコツと
頑張っています!

平成28年2月から早いことで8年の月日が流れていきました。この8年間に大明丘一丁目の見慣れた景色が大きく変わりました。

国家公務員合同宿舎が無くなり、約90軒もの住宅が次から次へと建ち始めました。

その間に、コロナウィルスの流行があり、訪問の制限がありました。そのため、まだお会いしていない方もいらっしゃると思います。もう少し落ち着いたらお会いしたいと思っています。

大変申し訳ありませんが、何かお困りごと等ございましたら、遠慮なく連絡してください。

これからもよろしくお祈りします。

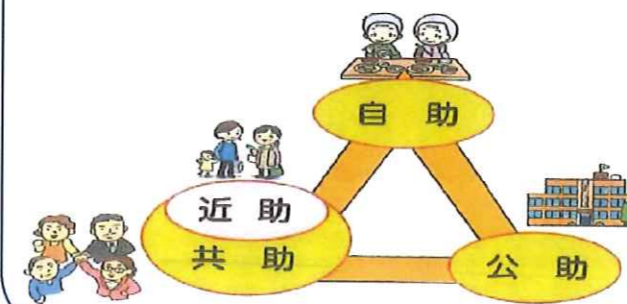
橋口さんの畑には
丹精込めてつくられた
作物がいっぱい!



大明丘校区の高齢者
(令和2年度国勢調査から)

90代	129名
100代	5名

~大明丘校区では、より身近な『近助』を大事にしています~



住民一人一人の努力・・・自助
 住民同士の相互扶助・・・共助
 公的な制度・・・公助
 さらに連携を基本として共助の中でもより
 身近な隣近所同士の助け合い・・・近助

